

#3399 スマート・ストップ2セル用 (Li-Fe バッテリー・カットオフ回路)

この度は、ノバック社スマート・ストップをお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。

スマート・ストップは、設定電圧が2 CELL用（#5475）となっており、使用バッテリー電圧が設定値まで低下した時にLEDで警告したのち送電を停止します。このファンクションは、Li-Fe バッテリーを正しく使う上で大変重要です。これらの電圧以下に一度でも低下させるとLi-Fe バッテリーは致命的なダメージを受け、寿命が大きく減少します。

◎装着位置確認

この段階では取り付けませんが、1度取り付け位置を確認してください。

◎パワーコネクター接続

スマート・ストップから出ている20GAワイヤーの長さをお好みに整え、それぞれ赤コードをバッテリーのプラス、黒コードをバッテリーのマイナスにハンダ付けし絶縁処理をします。

※ #HV-MAXXブラシレス・アンプに使用する場合には、パワー・キャパシティの取り付けターミナル部分の極性に気を付けて装着してください。

◎インプットハーネス

アンプをスマート・ストップに接続する前に、アンプの初期設定を行ってください。

スマート・ストップの基盤にアンプの接続ワイヤー(白、赤、黒)を取り付ける場合は、白色(シグナル)の線が外側になるように、はめ込んでください。

次に、スマート・ストップの接続ワイヤー(白、赤、黒)を受信器に取り付けてください。

◎スマート・ストップの初期設定（送信機をオンにした状態で設定操作を行ってください。）

送信機のスロットル側がリバース状態か正常な状態かをスマート・ストップ側で認識し制御するため初期設定が必要です。全てを接続し、スマート・ストップのボタンを押した状態で、アンプをオンにします。その後もボタンを押し続け、アンプの赤のLEDが点けば完了です。ボタンから手を放してください。

次に送信機側でスロットルをハイスピードにしますとLEDが緑になります。その後、スロットルをニュートラルに戻すと緑のLEDが点滅し赤の点灯に戻れば設定終了です。スマートストップは電源ON時、赤色LEDが常時点灯します。

◎スマート・ストップ装着

付属の両面テープを用い、スマート・ストップのセットボタン側が上にくる様に装着します。

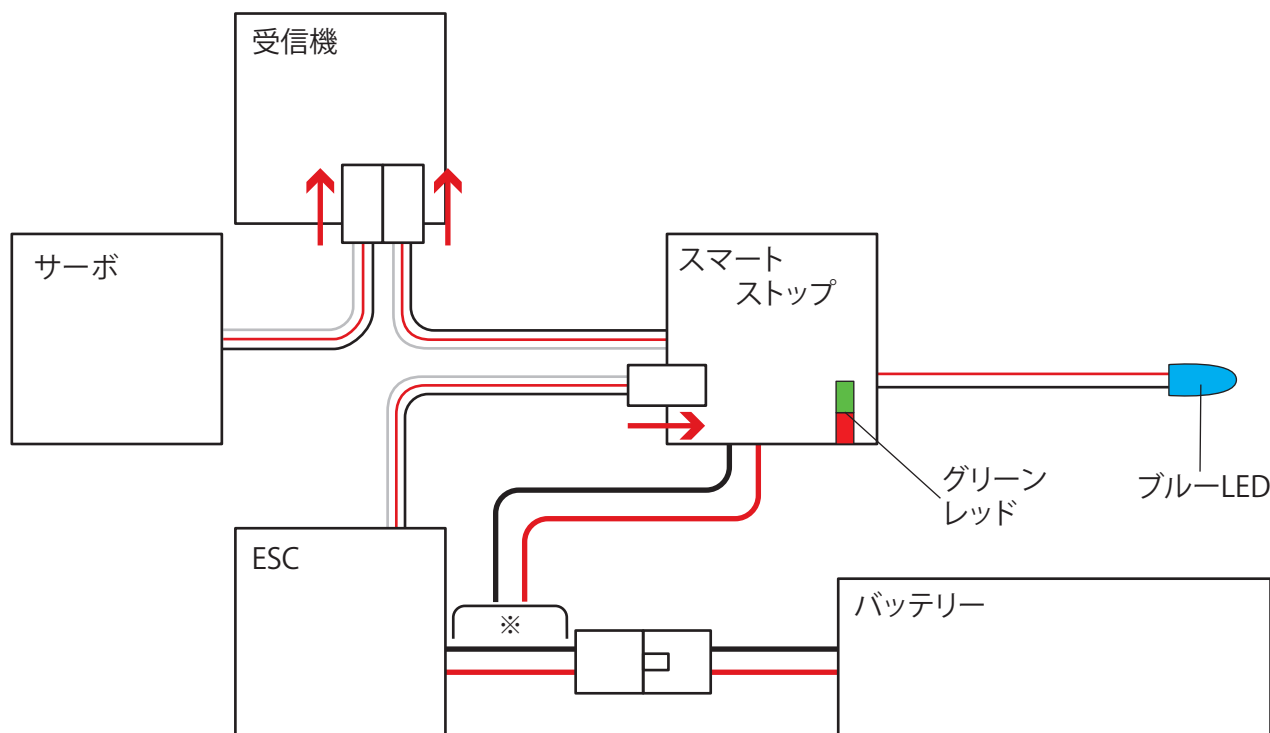
◎スマート・ストップのLEDの固定

走行中に見やすい場所に装着してください。

◎スマート・ストップのファンクション

走行中に使用バッテリー電圧が設定値まで低下した時に、ブルーLEDが点滅し始め警告をします。

同時にモーターへの送電を制御し始め数十秒後には、送電を停止します。



※バッテリーとESCを接続するコネクターの
ESC側コネクターからESC本体間の適当な場所に結線してください。